

2020 年第 3 回 京大本番レベル模試
採点基準 英語

全体の基準

- *原則として次の基準に従うものとする。各問ごとの追加基準がある場合はそちらが優先される。
- ・原則として減点方式により採点する。
- ・各小問は、全体をいくつかの部分に分けて点数を分配する。
- ・部分ごとに、解答が明らかに未完である場合、その部分については点数を与えない。
- ・同一の誤りが複数回ある場合、減点は原則初出の 1 回のみとする。
- ・誤字・脱字・スペルミスは、1 語につきマイナス 1 点

内容説明・英文和訳（大問Ⅰ・Ⅱ）の基準

- *以下の項目に関して、1 点から 3 点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳や文脈上不自然な訳は、1 つにつきマイナス 1 点を原則とする。但し、意味・構文上大きな誤りはマイナス 2 点とする。訳漏れの場合は単語の種類によって次を原則とする。即ち、**修飾語**は欠如しても意味・構文に影響が少ない場合、**マイナス 1 点**。**内容語**と**機能語**は欠如すると意味・構文に影響するので、原則**マイナス 2 点**とする。

| 単語の種類 | 誤訳 | 欠如 |
|----------------------|----|----|
| 修飾語（限定形容詞・副詞・冠詞・助動詞） | -1 | -1 |
| 内容語（名詞・代名詞・動詞・叙述形容詞） | -1 | -2 |
| 機能語（従属接続詞・前置詞） | -1 | -2 |

- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳は、単語の誤訳に倣う。文脈の把握ミスによる致命的な誤訳は、1 つにつき**マイナス 3 点**を原則とする。但し、与えられた配点を超えた減点はしない。

英作文問題（大問Ⅲ・Ⅳ）の基準

- *部分ごとに基準がない場合、以下の項目に関して、1 点から 3 点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳・訳漏れは、上記和訳問題に同じ。
- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳及び適切性を欠く訳は上記和訳問題に準ずる。また、SVO の語順、従属接続詞や前置詞の後置など致命的な構文上の誤りは、1 つにつき、**マイナス 3 点**を原則とする。

配点表

| 大問 | 配点合計 | 小問等 | 配点 |
|-----|------|-----|-----|
| I | 50 | (1) | 20 |
| | | (2) | 10 |
| | | (3) | 20 |
| II | 50 | (1) | 10 |
| | | (2) | 40 |
| III | 25 | — | 25 |
| IV | 25 | — | 25 |
| 大問計 | 150 | 小問計 | 150 |

大問 I (1) 配点 20

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

| 部分 [補足解説] | 配点 | -1点 | -3点 |
|--|----|-----------------|----------------------------------|
| ①一部のサンゴは白化で死にかけても [サンゴ内部の熱の上昇で、共生藻が離脱し白化する] | 5点 | ・「白化」=漂白[脱色]される | ・「サンゴ」=欠如 ・「白化」=欠如 |
| ②内部の光度が上がることで [サンゴ内部で太陽光の反射光度が上がる] | 5点 | ・「内部」=欠如 | ・「光度」=欠如 ・「上がる」=欠如 |
| ③外層部に鮮やかな色素を増やし [サンゴ外層部に鮮やかな色素が増える] | 5点 | ・「鮮やかな」=欠如 | ・「色」=欠如 ・「増す」=欠如 |
| ④それが日よけとなり藻が戻る [それが日よけとなり、内部の熱が下がって藻が戻る] | 5点 | ・「日よけ」=防護層 | ・「日よけ」=欠如 ・「藻」=欠如 ・「戻る」=欠如 |

大問 I (2) 配点 10

【基準・配点】

(1) サンゴと藻が物を与え合うという内容を前提とする。

(2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

| 部分 | 配点 | -1点 | -3点 |
|----------------------------|----|--|--|
| ①サンゴは藻が光合成から作るエネルギーをもらう | 5点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「藻」＝海草／植物 ・「光合成」＝光の合成[総合] ・「エネルギー」＝(生)産物／炭水化物と酸素／栄養 | <ul style="list-style-type: none"> ・「藻」＝アルジーなどカナ書き／欠如 ・「光合成」＝欠如 ・「エネルギー」＝欠如 |
| ②藻はサンゴから住居, 栄養素, 二酸化炭素をもらう | 5点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「住居」＝避難所／シェルター ・「栄養」＝エネルギー／(生)産物 ・「二酸化炭素」＝酸化炭素 | <ul style="list-style-type: none"> ・「住居」＝欠如 ・「栄養」＝欠如 ・「二酸化炭素」＝欠如 |

大問 I (3) 配点 20

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

① 第1文 (5点)

| 部分 | 配点 | -1点 | -2点 |
|---|----|--|--|
| When the heat goes beyond a certain borderline, it causes the relationship between the two to break down. | 5 | When=誤訳 the heat=誤訳／(大) 気温 goes beyond=誤訳 a certain=誤訳／欠如 borderline=誤訳 it=誤訳 causes O to do=誤訳／時制ミス the relationship=誤訳 between=誤訳 the two=誤訳 break down=誤訳 | When=欠如 the heat=欠如 goes beyond=欠如 borderline=欠如 causes O to do=欠如 the relationship=欠如 between=欠如 the two=欠如 break down=欠如 |

② 第2文 (5点)

| 部分 | 配点 | -1点 | -2点 |
|---|----|---|--|
| After the algae disappears, the white limestone skeletons of the corals are exposed, making them appear bleached. | 5 | After=誤訳 the algae=「海藻, 植物」など誤訳 disappears=誤訳／時制ミス the white=誤訳／欠如 limestone=誤訳／欠如 skeletons=誤訳 of the corals=サンゴ礁など誤訳 are exposed=誤訳／時制ミス making O appear=誤訳 them=誤訳 bleached=誤訳 | After=欠如 the algae=アルジーなど カナ書き／欠如 disappears=欠如 skeletons=欠如 the corals=欠如 are exposed=欠如 making O appear=欠如 bleached=欠如 |

③ 第3文 (5点)

| 部分 | 配点 | -1点 | -2点 |
|--|----|---|---|
| If the corals can't retrieve their algae, the vulnerable corals starve and can be struck by disease. | 5 | If=誤訳 the corals=誤訳 can't=誤訳/時制ミス retrieve=誤訳 their=誤訳 algae=誤訳 vulnerable=誤訳/欠如 starve=誤訳 and=誤訳 can=誤訳/欠如 be struck by=誤訳 disease=誤訳 | If=欠如 the corals=欠如 can't=欠如 retrieve=欠如 algae=欠如 starve=欠如 be struck by=欠如 disease=欠如 |

② 第4文 (5点)

| 部分 | 配点 | -1点 | -2点 |
|---|----|--|--|
| When the corals die, reefs collapse and decline, and so does the ocean biodiversity that depends on them. | 5 | When=誤訳 the corals=誤訳 die=誤訳 reefs=誤訳 collapse=誤訳 and=誤訳 decline=誤訳 the ocean=誤訳/欠如 biodiversity=誤訳 depends=誤訳 on them=誤訳/欠如 | When=欠如 the corals=欠如 die=欠如 reefs=欠如 collapse=欠如 decline=欠如 and so does=誤訳/欠如 biodiversity=欠如 that=* 関係詞節把握ミス depends=欠如 |

大問Ⅱ (1) 配点 10

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

| 部分 | 配点 | -1点 | -3点 |
|--|----|--|---|
| ①目にレモン汁が入って ほぼ見えずカメラをうまく 自分に向けられなかった | 7点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「レモン」＝水 ・「目に入って」＝入って ・「カメラ」＝スマホ／ 携帯 ・「向けられなかった」＝ 機能しなかった | <ul style="list-style-type: none"> ・「レモン」＝欠如 ・「目に入って」＝欠如 ・「カメラ」＝欠如 ・「向けられなかった」＝欠如 |
| ②フィルムが不良だった | 3点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「フィルム」＝カメラ ・「不良」＝故障／非正規 品 | <ul style="list-style-type: none"> ・「フィルム」＝欠如 ・「不良」＝欠如 |

大問Ⅱ (2) 配点 40

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1～2点を原則とする。

| 部分 | 配点 | -5点 | -10点 |
|---|-----|--|--|
| ①ダニング=クルーガー効果は、たいていの人が、ほとんどの仕事の出来具合に関係なく、約7割の出来だと自己評価することである。 | 20点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「仕事」=欠如 ・「～に関係なく」=～と違い[異なり] ・「自己」=欠如 | <ul style="list-style-type: none"> ・「出来に関係なく」=欠如 ・「7割」=欠如 ・「評価」=過小評価/欠如 |
| ②ウィーラー氏はカメラに自分が写らないことを犯行前に念入りに確認したことから自己過信とは言えず、この効果の代表例ではないと考えている。 | 20点 | <ul style="list-style-type: none"> ・「カメラに写らないことを確認」=姿が消える[自分が透明になる]ことを確認 ・「例ではない」=例なのか疑わしい[分からない]（など否定が不明確なもの） | <ul style="list-style-type: none"> ・「カメラに写らないことを確認」=欠如 ・「例ではない」=ポスターチャイルドではない/欠如 |

大問Ⅲ 配点 25

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない（誤字などの）ミスは1つマイナス1点を原則とする。

① 第1文（4点）

| 部分 | 配点 | -1 | -2 |
|--|----|--|---|
| 私たちはともするとVしがちである。 ・ We are prone to V ・ We V something, whatever it is | 4点 | 「私たち」=誤訳 「ともすると～しがちである」=誤訳/時制ミス | 「私たち」=欠如 「ともすると～しがちである」=欠如 |
| 「ねばならない」という思考で行動する ・ engage in “must” thinking ・ thinking we “must” do | | 「行動する」=誤訳/ 「(思考)で」=誤訳 「ねばならない」=誤訳 「思考」=誤訳 | 「行動する」=欠如 「(思考)で」=欠如 「ねばならない」=欠如 「思考」=欠如 |

② 第2文（4点）

| 部分 | 配点 | -1 | -2 |
|---|----|---|--|
| SV について考えてしまうのである。 ・ we are obsessed by the idea that SV ・ how easily we are blind to the fact that SV | 4点 | 「つい（～する）」=誤訳 「～と考える」=誤訳/時制ミス | 「～と考える」=欠如 |
| ものには何か決まったやり方がある ・ there is always a right way to do things ・ we are free to choose what we do and how we do it | | 「～がある」=誤訳/時制ミス 「(何か)やり方」=誤訳/無冠詞単数 「決まった」=誤訳/欠如 「もの」=誤訳/無冠詞単数 | 「～がある」=欠如 「(何か)やり方」=欠如 「もの」=欠如 |

③ 第3文（4点）

| 部分 | 配点 | -1 | -2 |
|---|----|--|---|
| たとえば、SV と思ってしまうのだ。 ・ We think, for example, that SV ・ To give one example, we think SV | 4点 | 「たとえば」=誤訳/欠如 「～と思う」=誤訳/時制ミス（但し前と異なるミス） | 「～と思う」=欠如 |
| 洗濯といえば洗剤を使わなければならない ・ we need to use washing powder or liquid to wash clothes ・ we can't wash clothes unless we use detergent | | 「～といえば」=誤訳 「洗濯」=誤訳 「洗剤」=誤訳 「使う」=誤訳 「～なければならない」=誤訳/時制ミス | 「～といえば」=欠如 「洗濯」=欠如 「洗剤」=欠如 「使う」=欠如 「～なければならない」=欠如 |

④ 第4文（5点）

| 部分 | 配点 | -1 | -2 |
|--|----|--|--|
| しかし、驚いたことに、SV ・ However, what is surprising is that SV ・ You may be surprised at this, but SV | 5点 | 「しかし」=誤訳/欠如 「驚いたことに」=誤訳/時制ミス | 「驚いたことに」=欠如 |
| 金属で変わらぬ洗浄力が得られるというのだ。 ・ some metal is proved to have just as much washing power ・ some metal can perform the task just as well | | 「～というのだ」=誤訳/欠如 「金属」=誤訳 「～が得られる」=誤訳/時制ミス 「変わらぬ」=誤訳/欠如 「洗浄力」=誤訳/欠如 | 「金属」=欠如 「～が得られる」=欠如 「洗浄力」=欠如 |

⑤ 第5文 (8点)

| 部分 | 配点 | -1 | -2 |
|---|----|--|---|
| SV という柔軟な発想をすれば, <ul style="list-style-type: none"> SV. If we think flexibly like this, Think outside the box: SV. If you put this into practice, | 8点 | 「～という発想をすれば」=誤訳/時制ミス 「柔軟な」=誤訳/欠如 | 「～という発想をすれば」=欠如 |
| 時には違う方法を模索してもよい <ul style="list-style-type: none"> Sometimes, we can look for a different way. You don't have to stick to the same routine. | | 「時には」=誤訳/欠如 「～してもよい」=誤訳/時制ミス/欠如 「模索する」=誤訳/ 「違う」=誤訳/欠如 「方法」=誤訳/無冠詞 単数 | 「模索する」=欠如 「方法」=欠如 |
| 今よりのびのびとした豊かな人生になるに違いない。 <ul style="list-style-type: none"> we will surely be able to make our lives freer and better than they are now your life will certainly be more free and rewarding than it is now | | 「～に違いない」=誤訳 「～になる」=誤訳 「のびのびとした」=誤訳/原級/欠如 「豊かな」=誤訳/原級/欠如 「人生」=誤訳 「今より」=誤訳/欠如 | 「～に違いない」=欠如 「～になる」=欠如 「人生」=欠如 |

大問Ⅳ 配点 25

【解答例】

解答 (i)

I want to be a programmer. My current interest is in programming autonomous cars. I've won medals in national programming contests. Several venture companies have offered me opportunities to work part-time or even as an intern. I'm opting for the former, but our school forbids students from getting an after-school job.

I think the school should let its students work after school if they want to. There are three advantages to this for students. First, we can get job training early and develop skills that will assist us in our future careers. Improved job performance will also help foster confidence and responsibility. Finally, hard-earned money will give us a sense of independence.

解答 (ii)

I've had brown hair since I was born. I love my hair. I have to dye my hair black, however, because my natural brown hair might be mistaken for dyed brown hair. It is self-contradictory to demand one kind of hair dyeing and, at the same time, prohibit the other.

The school should permit us to dye our hair whatever color we want. The reason is that hair dyeing could be a means of expressing identity or personality. Students in freshman and sophomore years may need the approval of their parents, but 18-year-old seniors, who are eligible to vote, should be able to decide for themselves.

解答 (iii)

I have no complaints about the present school regulations. If forced to answer, I would say that the only "drawback" I can think of is that the students are given too much freedom. This can symbolically be seen in the fact that we can wear what we like to school. As a result, people have no idea what school we go to.

How can we best communicate our school identity both internally and externally? I think the answer to that is in reviving the custom of wearing a school badge, though we need to create a new one that represents our values and hopes for the future.

【基準・減点】

以下に言及のない点（スペルミスなど）に関しては全体的基準に従う。

(1) 形式面

- ・2段落構成になっていないものはマイナス10点。

(2) 内容面

- ・「校則」についての内容を含まないものは、マイナス25点。
- ・問題点の「説得力不足」または「不明・欠如」は、各々マイナス10点、25点。
- ・改善策の「不明・欠如」は、マイナス25点。
- ・改善理由の「説得力不足」または「不明・欠如」は、各々マイナス5点、10点。

(3) 文法面

- ・文法・語法のミスは各マイナス1点。